

〒550-0014 大阪市西區北堀江4-3-2 電話 06-6539-3300

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6539-3335



OsakaMetro千日前線・長堀鶴見緑地線 西長堀駅 7号出口すぐ

あいている時間

月曜日～金曜日（第1・3木曜日はお休み）…9時15分～8時30分
土曜日・日曜日・祝日…9時15分～5時

休みの日

毎月第1木曜日と第3木曜日（祝日の場合はあいています）、
年末年始、蔵書点検期間

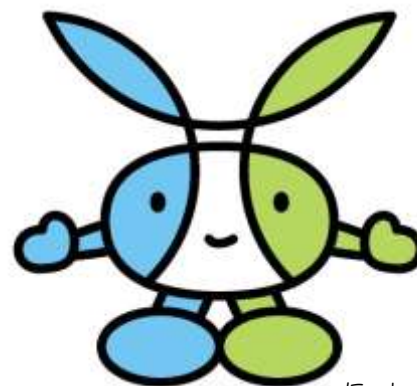


大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

①西區の川と橋

②木村兼葎堂—西區の人物—



にっしー

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

* …中央図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）

…小学生から読めるもの

WEB …大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

にしく かわ はし 西区の川と橋

とよとみひでよし おおさかじょう
豊臣秀吉が大阪城をつくったころから、今の西区の地域には、た

くさんのほり かわ
くさんの堀や川がつくられました。川は生活に必要な食物などを

はこ ふね みち やく かわ はし あつ にしく
運ぶ船の道でした。約20の川と112の橋が集まっていた西区は、

おおさか けいざい ちゅうしんち はってん え ど じ だ い こうずい
大阪の経済の中心地として発展しました。江戸時代には、洪水を

ふせ よどがわ みず おおさかわん なが かわむらざいけん
防ぐために淀川の水をまっすぐに大阪湾に流そうと、河村瑞賢が

くじょうじま き ひら あじがわ しょうわ ねんだいいこう
九条島を切り開いて安治川をつくりました。昭和20年代以降は、

おお ほり かわ う た はし どうろ
多くの堀や川が埋め立てられて橋もなくなり、そのあとに道路や



こうえん いえ
公園、家などがつくられまし

ほり かわ なまえ いたち
た。堀や川の名前は、立売

ぼり にしながほり いま まち
堀や西長堀など、今でも町

なまえ のこ
の名前として残っています。

「四ツばし」 (『写真浪花百景 上編 中編』より)

WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→「写真浪花百景」より

『西六・堀江の街子ども風土記：堀江小学校創立130周年記念 堀江幼稚園創立110周年記念』[大阪市立堀江小学校/編] 2003 *

『大阪市西区わがまち今昔じまん』西区「わがまち百科」作成委員会編集

大阪市西区役所 1995 *

『今・むかし・未来：川と西区』大阪市西区役所 2007 *

きむらけんかどう にしく じんぶつ 木村兼葭堂—西区の人物—

え ど じ だ い はくぶつがくしゃ げんぶんがん ねん ほりえ さけ つく
江戸時代の博物学者で、1736(元文元)年、堀江でお酒を造って

しょうばい いえ う おさな し え か
商売する家に生まれました。幼いころから詩や絵を描いたり、

やくそう べんきょう にほん がいこく ほん え やくそう こつ ひん
薬草の勉強をするうち、日本や外国の本や絵、薬草や骨とう品な

あつ けんきゅう けんかどう あつ み
どを集めて研究するようになりました。兼葭堂が集めたものを見に

ひと おとず いえ としょかん はくぶつかん
たくさんの人が訪れたので、家は図書館や博物館のようになりま

おおさかしりつちゅうおうとしょかん きむらけんかどうていあとひ た
した。大阪市立中央図書館のそばに「木村兼葭堂邸跡碑」が建

てられています。

『大阪人物辞典』三善貞司編 清文堂出版 2000*

『木村兼葭堂 なにわのレオナルド・ダ・ヴィンチ!?江戸時代の堀江が生んだ偉大なる文人、木村兼葭堂の一生』堀江ジャンクション/ARTGRAM 2005 *

『博物館・美術館資料でかたるおおさか事典』大阪市(ゆとりとみどり振興局文化部博物館群運営企画担当)/編集 2008 *

『木村兼葭堂 なにわ知の巨人 特別展没後200年記念』大阪歴史博物館編 思文閣出版 2003*

『木村兼葭堂のサロン』中村真一郎著 新潮社 2000*